

サポーター登録随時募集中！

*わがまち防犯隊とは……

構成員5人以上で、平均して月1回以上防犯パトロール活動を行っている団体。埼玉県内には6,008団体あり、全国一となっています。(平成29年10月末現在)

ふじみ野市のわがまち防犯隊の皆様をご紹介します！

福岡新田自治会

渡辺会長にお伺いしました！

防犯パトロール活動の概要

- さぎの森小学校区：月2回
- 福岡小学校区：月2回
- 駒西小学校区：月2回

県のマスコット「コバトン」



Q1 パトロールを始めたのはいつですか？

A1 平成20年12月に防犯ボランティアの募集を始め、平成21年4月より防犯パトロールをスタートしました。



Q2 パトロールを始めたきっかけを教えてください！

A2 平成20年11月12日、さぎの森小学校で飼育していたチャボ3羽が首を切断される等して死亡していた事故が発生したことです(のちに原因はハクビシンと判明)。また、当時、犯罪状況が増加傾向にあり地域内も宅地化が進み、安全見回り対策が必要となりました。市内各自治会においても、防犯活動に積極的な活動を行っておりました。



Q3 どのような方がパトロールに参加していますか？

A3 防犯ボランティアを募集しており、主に定年退職者の男性が中心ですが、地域により多くの主婦の方々も参加して頂いております。

Q4 日頃どんな点を心がけて防犯活動を行っていますか？

A4 拍子木を使い、全員で大きな声を出して「火の用心」を呼びかけていることや防犯灯の玉切れを市役所に連絡して交換依頼すること、パトロール中に挨拶を行うこと、空き家の多い地域は注意して見回りすることです。



Q5 防犯活動をしていて何か御苦労はありますか？

A5 パトロールメンバーの高齢化が進んでいますので、少しでも若年層にも参加して頂くことが課題です。

Q6 パトロールで良かったことはありますか？

A6 普段、声を張り上げることが無いですが、パトロールで「火の用心」を発することで自分に元気を取り戻すことが出来ることです。また、パトロール中に会った時、ご苦労様と声掛けしてくれることが多くなりました。

Q7 これからの抱負をお願いします

A7 定期的に防犯ボランティアの募集を行い、地域活動に定着し継続していくことが大切です。より多くの人に参加して頂き、地域の防犯、防災に意識を高め、事故の少ない住みよい町づくりに貢献したいです。



県民の皆さんやNPO、企業、市町村と力を合わせ、元気な地域づくりを進めています！



彩の国
埼玉県

HP

埼玉県南西部地域振興センター

検索



朝霞市三原1-3-1 TEL 048-451-1110